



高山放課後子ども教室だより R06-1
令和6年4月4日
高山放課後子ども教室運営委員会
高山校区市民館内
Tel. 09099059393

今 思 う こ と

高山放課後子ども事業運営委員会 会長 鳥居宣行

冬が去り、春の日差しが心地よい季節となりました。保護者の皆様方におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。新年度を迎え、会長として2年目を迎えることになりました。本年度もスタッフと子どもとよくお願いいたします。

さて、最近、この年齢になりますと、私が子どもだった頃のことをよく思い出すことがあります。小学校生活のこと、あるいは、学校が終われば田んぼの畦道や野原を友だちと走り回りながら遊び、日が暮れるまで家に帰らなかったことなど、今の社会状況ではあり得ない日々の生活を過ごしていました。度々、自治会の会議のため、校区市民館を訪れると、たくさん子どもたちと出会います。笑い声や友だちと真剣に工作をしている様子など、学校とは少し雰囲気の違いを感じ取ることができます。子どもたち一人ひとりがそれぞれの居場所づくりができていそうな雰囲気を感じます。今の子どもたちは、学校があり、[子ども教室]があり、また、家庭(家族)があります。それぞれの環境の下で学びを深めています。私たちが子どもの頃は、大人たちが関わってくれるようなことが少なかったように思います。ある意味、『ほったらかし』にされていたような気がします。かと言って、親子愛がなかったわけではありません。どちらが良いのか、人それぞれお考えがあるかと思いますが、共通して言えることは、同郷で育った者は、大人になっても心の支えになっているということは変わりありません。

合わせて、人間は、大人も子どもたちも自己存在感を必要としています。周りから認められ生きていくことが何よりも大切なことと考えます。高山の子どもたちは、誰からも認められるそんな存在になっていくことを望んでいます。

最後になりますが、昨年度は、大雨のため校区市民館で雨漏りがあったり、水道が使えない時があったりと子どもたちが過ごす環境が整わなかった時期がありました。本年度は、まず良き環境の下で過ごせるよう努めていきたいと考えております。一年間よろしくお願いいたします。

高山放課後子ども教室

活動場所 高山校区市民館ほか
活動日 月曜日～金曜日
(小学校の授業がある日)
活動時間 授業後～午後6時
対象児童 全学年の希望する児童
(登録制)

運営委員会

会 長 鳥居宣行(校区自治会長)
委 員 若山明子(高山小教頭)
浦部知弘(高山小PTA会長)
中山昌訓(校区市民館館長)
藤原幸代
山村ちよ
夏目靖子

スタッフ

白井よし子 角田さおり
鳥井弘美 長森美智子
夏目靖子 野村ひろ子
平松啓子 藤原幸代
山村ちよ 渡邊恵美
日下敏行 後藤栄子

今年は途中で足踏みがあり、ゆっくり桜の季節が訪れました。おかげで満開の桜に包まれて、新年度がスタートしました。昨年度はコロナ禍の心配も薄れ、[子ども教室]の活動もほぼコロナ禍前に戻り、元気いっぱい子どもたちの声が市民館に響き渡りました。子どもたちは、コロナから少し解放され、先生もママもいない空間を目いっぱい楽しんでいました。今年度も安心・安全を第一に笑顔あふれる一年となりますよう願っております。

さて、「高山放課後子ども教室」は『地域の子供は地域で育てる』という文部科学省の考えの下に開設されました。した。[子ども教室]のスタッフを中心に、地域の方や小学校教職員、保護者の皆様のご協力を得ながら、『高山小学校に通う子どもたちの安全で安心な居場所づくり』を心がけ運営されています。



運営委員・スタッフ一同、みんなの笑顔がいっぱいの[子ども教室]にしたいと頑張っていますので、よろしくお願いいたします。

裏面「感染症についてお願い」

感染症についてのお願い

新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着き、[子ども教室]の活動もほぼコロナ以前に戻っています。しかし、[子ども教室]は『3密』（密閉・密集・密接）になりやすく、感染症が広がりやすい環境ですので、[子ども教室]を安心して利用していただけるよう、今年度も引き続き感染症対策をとりながら活動します。

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、そのほかの感染症について、下記のとおり感染防止対策をとります。ご理解とご協力をお願いいたします。

感染症の感染防止のための対策

1. 活動中、体調が優れない児童がいないか観察する。
発熱等で児童の体調がすぐれないと判断した場合は、保護者に連絡しますので、直ちにお迎えをお願いします。
2. マスクの着用は個人の判断とする。
参加する児童とお迎えにくる方、スタッフのマスクの着用は、個人の判断としますが、室内は『3密』になりやすい環境なので、心配な方にはマスクの着用を推奨します。
マスクについては[子ども教室]から着用を求めませんが、感染症が流行する恐れがあると判断した場合、着用の協力をお願いすることがあります。
3. 市民館に入るとき、活動場所を移動するとき、トイレの後など、手洗いや消毒を呼びかける。
4. 児童やスタッフが過度に密接にならないう気をつける。
5. 水筒やコップ、タオルやハンカチの共有をしない。
6. 本やおもちゃ、文房具の清潔を心掛ける。
7. 常に部屋の換気をする。
9. 活動前や活動後に、人がよく触るようなところ(ドアノブ、手すり、机など)をアルコール消毒する。
10. 感染者数が増加した場合、早めのお迎えや利用を控えることをお願いします。

